

## 理工学府リーディング大学院選抜について

### <求める人物像>

世界に通用する医学物理分野や医理工連携分野のリーダーおよび医療機器開発企業の研究開発リーダーとなるような人材を求めます。養成されるリーダーは重粒子線医学・生物学の基礎と重粒子線先端研究ならびに高度医療機器の開発技術を習得し、その特性や中心的学問領域に応じ、高度医療機器開発産業、国内外の放射線・重粒子線の研究拠点、重粒子線治療施設で、高度医療機器開発産業における国際的な指導者あるいは重粒子線治療を包括的に運営・開拓できる指導者としての役割を果たすことが期待されます。

### <対象>

本学理工学府博士前期課程1年

### <選抜方法>

上記の人材育成の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、志願書、学部の成績、TOEIC、TOEFL、IELTS など英語の外部試験、面接などを組み合わせて、総合的に合否を判断します。なお、面接試験は省略される場合があります。

ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の外部英語試験が中止となっていたことから、令和3年度の選抜試験については、英語の外部試験結果の提出は求めません。